

第2回日本公衆衛生看護学会学術集会優秀ポスター賞
(平成26年1月10日～11日 学術集会長 荒木田美香子)

【最優秀賞】

- ・ ハイリスク・アプローチとしての親支援グループの評価
-虐待予防は母子保健から-
小田和子, 熊谷桂子, 北島たまみ
(世田谷区砧総合支所健康づくり課保健相談係)

【優秀賞】

- ・ GIS (地理情報システム) を活用した地域アセスメント演習の試み
蔭山正子, 成瀬 昂, 永田智子
(東京大学大学院医学系研究科地域看護学分野)

- ・ 埼玉県三郷市すこやかみさと IC ウォーク事業の評価
-質問紙調査と医療費分析を通して見る効果と方向性-
高橋洋子¹⁾, 守屋希伊子¹⁾, 松岡綾子²⁾, 内藤瑞絵³⁾, 助友裕子^{4) 5)}
埼玉県三郷市健康推進課¹⁾, 埼玉県衛生研究所²⁾, 埼玉県草加保健所³⁾
日本女子体育大学⁴⁾, 国立がん研究センター⁵⁾

- ・ 配偶者による若年認知症者の介護体験プロセス
-女性配偶者へのインタビュー調査から-
標美奈子 (慶応義塾大学看護医療学部)

- ・ 在宅神経難病患者及び家族が災害時の自助を高めるための取組
-ケアマネージャー等への支援の実際から-
前田陽名, 黒崎亜矢, 牧野千恵子, 高橋しのぶ
(横浜市保土ヶ谷福祉保健センター高齢・障害支援課)